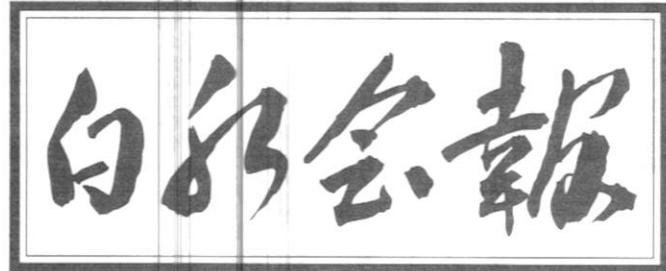


- 目
 (2) …事業・会計報告
 (3) …会長あいさつ
 (3) …白水会の活性化
 (4) …80周年記念事業報告
 (5) …80周年募金以支報告
 (7) …就任の挨拶
 (8) …退職のご挨拶
 (10) …各科だより
 (12) …社会人一年生
 (14) …文化祭・体育祭
 (16) …部活動報告
 (18) …こんなかいですか
 (20) …こんなかい、どんなかい
 (21) …東京支部
 (22) …計報
 (26) …会員だより
 (27) …会費寄付納入一覧



発行所
 大阪市立泉尾工業高等学校内
 大阪白水会
 〒551-0031
 大阪市大正区泉尾5-16-7
 TEL 06-6552-2221代
 FAX 06-6554-7612
 搞 00940-1-8296
 発行人 西山 瑞彦
 編集責任者 榎本 俊和



伝統とは人である

私たちの母校泉尾工業高等学校は昨年創立八十周年を迎えた。

十月十九日の記念式典や祝賀会には多数の卒業生諸氏も出席し、祝意を表した。また、大阪白水会の八十周年記念募金には多くの方からの協賛が寄せられた。

八十年の間に、母校は約一万八千名の卒業生を社会に送り出している。

私たち一人一人はその一万八千分の一ではあるが、一万八千を代表する一人でもある。

私たち一人一人の存在が、この学校の歴史を形作ってきたのであり、同時に社会に対してこの学校をアピールして来たのである。

在学中も含めた私たち一人一人の活動の積み重ねが今日の泉尾工高なのである。

それが伝統といふものではないだろうか。人の一生にも相当する八十年という歴史の重みを、さらに多くの方々と共有するきっかけを八十周年記念諸行事は与えてくれたのだと確信している。

これからも歴史が積み重ねられ、伝統に厚みと深みが加えられていくことであろう。この作業に私たち一人一人がより積極的に取り組みたいものである。

常任理事会	会員登録															
常任理事会	会員登録															
常任理事会	会員登録															
常任理事会	会員登録															
常任理事会	会員登録															

平成14年度 大阪白水会 決算書

〈一般会計〉

平成15年4月15日現在

収入総額 3,067,060円

支出総額 2,993,264円

差引額 73,796円 …次年度へ
繰越

収入の部

項目	予算額	決算額
会費	1,150,000	969,000
予納金	1,500,000	1,737,000
雑収入	191,989	86,049
前年度繰越金	278,011	278,011
合計	3,120,000	3,067,060

支出の部

項目	予算額	決算額
会報発行費	2,000,000	2,016,238
総会費用	280,000	298,686
新入会員歓迎費	160,000	179,025
退職記念品料	75,000	79,000
会議費	120,000	75,000
教育後援会分担金	100,000	100,000
出張費	150,000	150,000
事務・通信費	130,000	15,085
雑費	105,000	80,230
積立会計へ	0	0
合計	3,120,000	2,993,264

監査の結果 正確であることを認めます

平成15年4月15日

会計監査 村田 進治 ㊞
会計監査 磨田 昭男 ㊞

〈積立金会計〉

平成15年4月15日現在

収入総額 2,681,426円

支出総額 150,000円

差引額 2,531,426円 …次年度へ
繰越

収入の部

項目	金額
前年度繰越金	2,681,048円
一般会計からの積立金	0円
預金利息	378円
合計	2,681,426円

支出の部

項目	金額
母校への部活動奨励金	150,000円
合計	150,000円

〈教育基金〉

項目	金額
前年度からの繰越金	3,579,327円
利息など	345円
合計	3,579,672円

平成15年度 大阪白水会 予算案

〈一般会計〉

収入総額 3,062,000円

支出総額 3,062,000円

差引額 0円

収入の部

項目	予算額
会費	1,200,000
予納金	1,674,000
雑収入	114,204
前年度繰越金	73,796
合計	3,062,000

支出の部

項目	予算額
会報発行費	2,000,000
総会費用	300,000
新入会員歓迎費	180,000
退職記念品料	52,000
会議費	90,000
教育後援会分担金	100,000
出張費	150,000
事務・通信費	100,000
雑費	90,000
合計	3,062,000

〈積立金会計〉

収入総額 2,531,600円

支出総額 0円

差引額 2,531,600円

収入の部

項目	金額
前年度繰越金	2,531,426円
預金利息	174円
合計	2,531,600円

〈教育基金〉

項目	金額
前年度繰越金	3,579,672円
80周年記念より	50,588円
預金利息	140円
合計	3,630,400円

母校創立80周年事業へ

白水会々長 西山 瑞彦 (M34)

協力に感謝

平成12年7月、会長役をお受けした時の条件にこの80周年記念事業の実施が有りました。平成13年9月より実行委員会が組織され何度も会を重ねました。

記念事業として

1. 「白水会誌」の発行

(70周年に統く)

2. 平成14年度の「体育祭」

「文化祭」への援助

3. 生徒及び学校関係者への

「記念凹」贈呈

4. 記念祝賀会の開催

等を計画。

そして、いよいよ10月19日
本番当日を迎えました。

記念式典は母校で厳粛に執り行われ、その後記念講演として宇宙開発事業団春山幸男氏の「宇宙から見た地球」というお話を伺い、また、大阪市消防音楽隊の記念演奏会を楽しませて頂きました。

記念祝賀会は夕方6時30分よりホテルグランビア大阪にて開催。250名近い方々のご臨席を得て大いに盛り上がり、アトラクションでは70周年で

も来て頂いた沖縄民踊の方々が華をそえて下さいました。

それにも実行委員会

で何度も出たこの景気低迷の

最中、募金、贊助広告、会費

制の祝賀会等々にどれだけの

ご協力が頂けるか? の心配

事が関係各位のご尽力と何に

もまして白水会会員皆様のパ

ワーに支えられ大成功に終え

られました事、心より感謝申

し上げる次第です。

大阪白水会運営の現状と問題点につきましては、一昨年度の大坂白水会紙上で提起させていただきました。また大坂白水会の社団法人化の問題につきましては元校長の濱中富三先生(A28)からの詳細なご報告があつたのであります。

昨年の会報であります。結論からいいますれば、すべてが振り出しに戻っていると言つことです。

現状は母校在職の卒業生

(常任理事六名)を中心

定年退職した常任理事の何

人かがボランティア的にお

手伝いをして運営されてお

ります。科によつては科の

先生方の常任理事的なご協

力もいただいてはおります。

同窓会と言えば自分のク

ラスの同窓会しか思い浮か

ばない方が多いのではない

かと思いますが、学校全体

の同窓会の存在意義とは何

かを今一度考えてみていた

卒業生と母校との絆を維持する意見をおよせ下さい。
多くの方々のご投稿をお待ちいたしております。

白水会の運営のあり方

お願い



白水会の活性化をどうはかるのか

持し、できれば強めるチャ

ンネルとしての同窓会(大

阪白水会)を存続させると

いう前提で考えるならば、

解決しなければならない問

題が山積しているといえま

す。

そもそも同窓会運営の主

体は誰なのか。そして学校

はどうのうに関与していく

のか。

最近感じることは、卒業

生の動向に関する情報が以

前に比べると学校に把握さ

れることが少なくなつてい

るよう見受けます。もち

ろん、自分が受け持たれた

クラスに関して十分承知さ

れることもあります。

そこで、実務面で会報發

行でしているように外部に

委託することは、より以

上に委託することも考慮し

てもよいと思われます。

要は卒業生と学校との絆

を切らさぬようにするため、

今までのような卒業生教職

員に頼ってきたやり方から、

どのように切り替えていく

かであろうと思いますが、

いかがでしょうか。

言い換えれば、全体として卒業生と学校との関係が希薄になつてきてること

が背景にあると思えてなり

ません。

とはいえ卒業生の母校に寄せる思いが絶無になつたわけでもありません。八十周年記念募金への応募状況を見ても、まだまだ捨てたものではありません。

ただ若年者の思いと高齢者の思いとは違つたものであつると推測されます。

この様な状況を踏まえつ

つ、大阪白水会として十分な議論がなさるべきです。

また、これと同時に学校との関係がどうであるべきかをも積極的に議論し方向

付けることが必要ではない

でしようか。

そこで、実務面で会報發

行でしているように外部に

委託することは、より以

上に委託することも考慮し

てもよいと思われます。

要は卒業生と学校との絆

を切らさぬようするため、

今までのような卒業生教職

員に頼ってきたやり方から、

どのように切り替えていく

かであろうと思いますが、

いかがでしょうか。

(D32 元常任理事長 六辻丈夫)

八十周年記念事業への

ご協力に感謝します

母校が創立八十周年を迎えるにあたり、大阪白水会としてのご協力を、会員の皆さんに訴えていたことがあります。別掲のように多数の方々のご協賛を得ることができました。

紙上をお借りいたしまして厚くお礼申し上げます。

記念事業の概要は次の通りでございます。

記念式典

十月十九日十時より、母校講堂に生徒・教職員・保護者・卒業生をはじめ大阪市教育委員会や大正区内の各関係機関の代表、関係企業の代表が参加して、記念式典が挙行されました。

式典後、宇宙開発事業団参考の春山幸男氏による記念講演「宇宙から見た地球」が行われました。

また、大阪市消防音楽隊による記念演奏会も行われました。

（宇宙から見た地球）が行
われました。

祝賀会のアトラクションと
して地元大正区を拠点に活躍
されている沖縄民謡の皆さん
による琉球舞踏が披露され、
大いに盛り上りました。

なお、式典・祝賀会参加者は
村上三島氏（A6）揮毫による記念手拭いと記念誌
が、記念品として贈られまし
た。

記念品

十九日夕刻より、大阪白水分会が主催した八十周年記念祝賀会が約250名の参加でぎつりつまつた大阪駅前のホテルグランピア大阪で開催されま
る。

記念祝賀会

には、村上三島氏（A6）揮毫による記念手拭いと記念誌
が、記念品として贈られまし
た。

章受章 村上三島氏（A6）揮毫の「聰以知遠」の文言を染色した日本手拭い、松田利三氏（D7）のご尽力で完成

記念白水会誌

創立七十周年では「泉工の歴史の保存と卒業生の活躍の跡を残すための諸事業」の一環として「大阪白水会誌創立七十周年記念号」が発行されました。

八十周年にあたります今回も好評であった前回に引き続いで発行することになりました。

今回も、各界でご活躍され

ている卒業生五十二名の寄稿文と卒業生を中心とした協賛広告（54件）から構成されております。

祝賀会は八十年代のOBから二十歳の若者まで、東京や広島県からの参加もあり、会場

生の皆さま、協賛広告にご協力いただきました関係企業、グループの皆さま、ご協力ありがとうございました。

なお、本記念誌は式典・祝賀会参加者、八十周年記念募金応募の皆さま、寄稿者、協

賛広告応募の皆さまにお届けさせていただきました。もし、ご希望がございましたら大阪白水会事務局にお問い合わせ下さい。

（D）の白石巖氏寄贈の卒業証書など戦前・戦中・戦後に渡る各時代の貴重な資料を公

開展示いたしました。

十一月一日の文化祭の当日、八十周年記念資料展を開催いたしました。第一回卒業生

（D）の白石巖氏寄贈の卒業証書など戦前・戦中・戦後に渡る各時代の貴重な資料を公

開展示いたしました。

在校旗も、制作のいわれと共に展示され制作時の苦心が偲ばれると関心を呼びました。

し、式典・祝賀会出席者などに贈られました。

とは、呂氏春秋にあり、「さとく物事に明らかなれば、みな遠方の事までをも知り得る」という意味をもっています。

「聰以知遠」とは、呂氏春秋にあり、「さとく物事に明らかなれば、みな遠方の事までをも知り得る」という意味をもっています。

この揮毫は額装され、七十周年記念揮毫の「衣褐懷宝」と並べて校長室に飾られています。

なお、手拭いは額装するこ

とを前提に仕上げております

ので、装丁されて保存下さればと存じます。

また生徒には、大阪白水会

より手鏡を記念品として贈りました。



遠知以聰

大阪市立泉尾工業高等専門学校
創立八十周年記念
平成十四年十月

**大阪 泉尾工高 80周年記念事
募金会計 収支報告**

収入の部		平成15年4月15日現在	
項目	金額	備考	
賛助募金	5,403,000	延べ	695件
賛助広告料	1,005,000	49件	
祝賀会会費	1,710,000	171件	
雑収入	50	利息	
計	8,118,050		

支出の部		平成15年4月15日現在	
項目	金額	備考	
記念白水会誌費	1,402,874	2500部作成	
記念行事費	1,000,000	体育祭の援助金	
記念展示費	102,412	文化祭での資料展	
記念品費	798,000	日本手拭い・鏡	
祝賀会会費	2,403,284	出席者219人	
通信費	874,059	趣意書の郵送料など	
会議費	858,283	趣意書の印刷など	
会議費	180,800	会議補助金	
事務費	273,480	事務協力金その他	
雑費	174,270	払込料金その他	
計	8,067,462		

差引額 ... 50,588 (教育基金へ振り入れる)

32 18 17 7 一 22 37 15 7 二 40 三 10 五 13 10 五 13 ● 織機・織維工業科	大阪市立泉尾工業高等学校 創立80周年記念募金ご協力者芳名 (順不同、敬称略)	平成15年4月15日現在
平塚 西本 岡田 佐々木良一 加藤 宗秋 正義 西本 岡田 佐々木良一 加藤 宗秋 正義 中村好太郎 延寿 長平 神崎 高寺 伸 稔 中村好太郎 延寿 長平 神崎 高寺 伸 稔 上川上 絶利菜 田仲 良貴 三浦 良貴 上川上 絶利菜 田仲 良貴 三浦 良貴	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科
37 27 17 16 32 8 政中 吉辻 岡村 吉田 田中 朝夫 吉田 太郎 保弘 竹中 義郎 服部 春良 次郎 二壽 太郎 義郎 二壽 太郎 朝夫	平14 北山めぐみ	平14 北山めぐみ
二 17 三 49 45 44 38 37 36 34 32 31 29 20 18 17 16 16 14 14 11 9 15 六 44 42 ○毛利 ○橋藏寺 米土西古島 岸河船井正田 宮南松崎 小堀勝木内 ○○○円 忍 正智 悅秀 満利雄 勝英雄 茂禾敏直樹 健一泰治 博利次 ○○○円 忍 正智 悅秀 満利雄 勝英雄 茂禾敏直樹 健一泰治 博利次	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科
57 47 45 43 38 37 35 33 32 30 28 20 17 17 16 14 14 12 10 8 48 43 勇田 今仲 よし子 伸洋和子 章和子 千頭久保田 千頭久保田 矢野 田勢助 北國 今仲 よし子 伸洋和子 章和子 千頭久保田 千頭久保田 矢野 田勢助 喜昭 嘉海 英三 伸洋和子 章和子 千頭久保田 千頭久保田 矢野 田勢助 昭男 伸洋和子 章和子 千頭久保田 千頭久保田 矢野 田勢助	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科
20 18 16 16 16 15 14 12 11 10 7 4 五 42 七 47 43 35 34 33 32 30 29 28 21 20 18 16 15 14 11 10 7 一 45 13 一 大向 北井 水川 向井 福鷲 苓尾 内加藤 森栗田 佐藤 濱橋口多代子 喜昭 嘉海 英三 伸洋和子 章和子 千頭久保田 千頭久保田 矢野 田勢助 昭男 伸洋和子 章和子 千頭久保田 千頭久保田 矢野 田勢助	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科
20 20 18 16 16 15 15 12 12 10 9 4 中池 田奥 永谷 是嶺 口堂 横井 横井 加川 安氏 和和壽 造芳 研榮 邦市 春順 育一 夫夫 一作郎 次一彦 造雄 一雄 美	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科
15 14 14 13 11 3 五 45 41 40 30 26 16 11 7 6 一 8 二 10 二 6 二 17 三 ● 窓業・セラミック科	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科
合藤 高橋 喜二郎 正富 三郎 光春 丹羽 三郎 田原 堀江 佐坂 佐藤 佐藤 岩崎 上藤 増田 玉川 浩弘 純正 富三 順三 光春 丹羽 三郎 浩弘 純正 富三 順三 光春 丹羽 三郎	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科
15 14 14 14 12 3 46 44 41 32 26 23 14 7 6 竹内 敬次郎 龍門 宽弘 秀幹 新穎 谷森 清水 山下 森井 埼沼 伸本 本田 大阪 賀口 飯野 藤田 谷森 清水 山下 森井 埼沼 伸本 本田 大阪 賀口 飯野 藤田	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科
12 一 田崎 真珠(篠原) 富造 長雄 丹羽 清暁 伸次郎 長谷川 秀夫 田崎 真珠(篠原) 富造 長雄 丹羽 清暁 伸次郎	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科
14 同 28 20 竹花 稔一 熊沢 上野 暢吉 同 28 20 竹花 稔一 熊沢 上野 暢吉	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科	平14 山中 美穂 ● ファッション工学科

就任ごあいさつ



教頭 浅野繁喜

て赴任致しました。

歴史ある同窓会「白水会」の皆様には各界の第一線でご活躍のこととお慶び申し上げます。平成十五年四月一日付で坂口誠前教頭の後任の教頭として赴任させていただきました。

本校への転任が決まってからあるところで話をしていたところ、他校の先生から、「昨年の市立大会ですら、『昨年の市立大会ですら、』といわれました。私も三十年勤務していく、あのときの本校生徒のすがすがしい応援披露には、本当に感動いたしました。本校はそういう意味で若さとパワーを秘めた学校などの印象をもつ

たが、本校は3年目にしての工業高校ということで身の引き締まる思いでいっぱいあります。

本校は、二十一世紀において更なる飛躍をかけて、前向きに解決しなければならない多くの「課題」があると思います。私は、

①生徒を立派に育て続け
②教師の質を高め続ける。
③学校への信頼感を高め続ける。

このことを毎日の判断基準・行動指針としていけば、本校の未来は、必ず拓けゆくことを確信しております。

ある哲学者曰く「人間、頭脳にしろ、力にしろさほど違ひがあるはずはない、物事に対してもいかに真剣に取り組むことができるかである」。また、「情熱」は「能力」に勝るといわれおり、さらに自分の仕事の教諭として過ごし、二年前から女子生徒が九割以上を占める市岡商業高校の教頭として勤務しておりましたが、本校は3年目にしての工業高校ということで身の引き締まる思いでいっぱいあります。

本校の評価は、教員がいいか悪いかよりも、生徒がいいか悪いかで決まるという説もありますが、本校の労を惜しまず生徒指導に邁進する先生方の下、生徒たちがチャンスを生かし困難に向かって挑戦していく姿に期待したいと思っています。私もかく物事をすべてプラス発想で捉えて、全力で取り組むことを決意しております。更に皆さん方の一歩前進と本校の更なる発展を心からお祈りするとともに、白水会の皆様の母校へ

昨年度の進路状況について



(進路指導課長 中野 学)

2003年3月卒業生の進路状況

(2003. 3. 31. 現在)

	就職				進学					その他	卒業者数
	専門 職業	公務	教員	小計	大学	短大等	専修等	職訓	小計		
男子	115	3	1	119	16	6	34	3	59	38	216
女子	14	0	1	15	1	5	21	0	27	34	76
合計	129	3	2	134	17	11	55	3	86	72	292

昨年度の進路状況は別表の通りですが、就職に関しては続々不況の影響から高卒の新規採用を手控える企業が多く、回りました。本年度もまだまだ厳しい状況が続くことが予測されます。

進学に関しては指定校推薦等を実施する大学・専門学校が年々増加しているため比較的進学しやすい状況が続いています。

また、昨年度は様々な事情から無業者(フリーター等)志望の生徒が多かつたのも特徴です。

白水会会員の皆様におかれましてはこの苦しい状況をご理解いただき、後輩たちの為により一層のご支援、ご尽力を賜りたいと思います。よろしくお願い致します。

(進路指導課長 中野 学)

伝統に感銘



前教頭 坂口 誠

ではないかと改めて思つてお
ります。

泉工のよき伝統は白水会を
はじめとする卒業生にも受け
継がれています。特に、昨年
度の80周年式典での物心両面
にわたる学校への厚いご支援
は、式典並びに祝賀会の成功
に結びついた大きな要因であ
つたと思つております。中で
も、式典に至るまでの約2年
間の間、お忙しい中にもかか
らず準備委員会にご出席い
ただき、貴重なご意見を賜つ
ことは、80周年行事を推進
する教職員にとって、この上
ない喜びと支えになつたこと
は言うまでもありません。式
典終了後の各方面的評価の高
さも、ひとえに白水会のご支
援の賜と感謝いたしております。

泉工赴任時の想い出

大澤元治

泉尾工業高校での5年間の
期間は、まさしく工業高校の
醍醐味と伝統の良さを実感さ
せられた年月でした。特に、
各工業科における生徒の学ぶ
力と伸ばす教育への取り組み
は熱意と工夫に溢れたもので
あり、その成果は至る所で現
れていたように思われます。

産業教育フェアでのファッ
ショニ性豊かな衣装の発表、
大阪市芸術祭での工芸作品の
発表、ソーラーカーレースへ
の出場、そして昨年の市立大
会での応援競技の披露など、
先生方の熱心な指導と相俟つ
た素晴らしい成果は学校の誇
りであり、私自身にとっても
最大の宝物と実感しております。
先生方と生徒が力を合わせ、
目標に向かって努力する。
これが泉工の伝統であり教育

持った若者を育てるためにも、
熱意溢れる教育と伝統の良さ
を生かした泉工の教育は必要
不可欠であり、今まで以上に
推進していただきたいと願つ
ています。

これから泉尾工業高校と
白水会の益々の発展を祈念す
るとともに、私自身も泉工の
5年間をこれからも大切にし
ていきたいと考えております。



大澤元治

私が前任校より泉工セラミ
ック科へ転勤を命じられたの
は9年前でした。当時は五
才で最後の勤務校になるだ
ろうと思っていましたが、そ
の通り泉工で退職を迎えるこ
とにになりました。この間、体
力も衰えかけており、考えも
融通がきかなく、泉工の皆様
には大変お世話になり、ご迷
惑をおかけしました。無事終
了できましたこと感謝申し上
げます。

21世紀は変革の時代と言わ
れています。次代を担う若者
が自分の夢を持ち、その実現
に向けて努力することが強く
求められる時代がきています。
このようなチレンジ精神を

の先端に巻きつけ、そこに息
を吹き込み形を作るものです
が、使える容器を作るにはか
なり経験が必要で、一度その
道に踏み込むとのめり込み易
い作業でした。型で作らない
ので作る度に異なる物ができ、
失敗の繰返しの中に、たまに
自分の気に入った物が出来る
と喜びが沸き上がります。
生徒にも宙吹きガラスのおも
しろみが分つて貰えたらと実
習を行なつますが、公立
学校の弱みで（経済的面で）、
かなり経費のかかる宙吹きガ
ラスを充分教えることができ
なかつたことが心残りです。
しかし、セラミック全てが新
鮮な内容で、それまでの怠け
心に鞭を入れていただき、そ
のガラス工芸が退職後の趣味
の一つになるとは當時全く想
像されませんでした。

最後に、大阪白水会の先輩
の皆様には今までいろいろ大
変お世話になりました。退職
後的人生については未熟者で
す。ご指導ご鞭撻をよろしく
お願ひ致します。

泉尾工業からの旅立ち

内田（生田）典子



強くなり、新しい世界に飛び立つ勇気や、自信につながったのだと思っています。

現在、横浜市立港高校という、全校190人、職員20名程という小さな学校に勤めており、ほのぼのと過しています。横浜にも、新しい家庭にも慣れてきました。毎日がとても新鮮です。

大学を卒業し、初の着任が泉尾工業高校でした。工業高校と聞いてとても不安だったことを覚えています。

しかし、生徒と接してそんな不安は吹き飛びました。五月の体育祭を迎え、練習に打ち込む真直ぐな瞳、ひたに光る汗。今思い出しても、胸が熱くなります。演技でいる生徒の姿を見ながら、自分の頬を伝う涙に驚いたこと、今でも忘れられません。

私はとつて泉尾工業は、「結婚早々着任、家庭と仕事の両立に失敗し離婚、苦しみ、その苦しみから立ち直」と、人生のかなり濃い部分を過ぎてきた学校です。人間不信にも落ち入りました。今思つとうつ病だつたかもしれません。それでも、私を支えて下さった先生がいたおかげで、逃げずにふみとどまることができ、



はじめまして

本年度、新しく赴任された先生方です。



氏名	教科等	前 任 校 等
岸 俊雄	セラミック	此花総合高から
芦田 和光	電 気	食品産業高から
熊木 陽子	家 庭	蒲生中から
橋本 耕司	電 気	東淀工業高から
長谷川 健	工 業 化 学	東淀工業高から
大倉 光代	家 庭	尼崎工業高から
稲葉 直美	ファッショ工学	
上田 恵子	養 護	
太田 真由	家 庭	
白戸 里奈	セラミック	

支えて下さった先生方、鍛えて下さった先生方、心より感謝しております。本当にありがとうございました。

ご苦労さまでした

泉尾工業高校で勤務され、昨年度末でご退職、ご転勤された先生方です。先生方の今後のご活躍とご健康を祈念いたします。

氏名	教科等	転 出 先 等
坂口 誠	教 頭	此花総合高へ
大澤 完治	セラミック	退職(引き継ぎ嘱託として勤務)
中川 正巳	電 気	東淀工業高へ
内田 典子	家 庭	横浜市立港高へ
大谷 正典	電 気	都島第二工業高へ
木村 忠司	工 業 化 学	大阪市教育センターへ
笹岡 文	家 庭	桜宮高へ
辻 秀雄	電 気	
田中 愛子	社 会	此花総合高へ
三宅 晶子	家 庭	中央高へ

ファッショニ工学科 だより

卒業生の皆様お元気にご活躍のことと思います。平素は母校のために何かとご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年は本校創立80周年記念式典も盛大に行われ、ファッショニ工学科の前身である紡織科、色染科からの歴史の重みを改めて感じさせられる年でありました。

平成5年に産声を上げたファッショニ工学科も早10年が経ち、卒業生も各業界で活躍し始めております。平成14年度は67名（内男7）が卒業し、白水会の仲間入りをさせて頂きました。進路状況は、就職13名、進学27名（大学1、短大3、専門学校23）、未決27名となつております。例年求人の減少、とりわけ女子に対する求人が少なく、そのため進路先未決定者の割合も増えてきております。

ファッショニ工学科の職員は本年度新たに稻葉直美先生が着任され、伊藤（1年担任）、松島（1年担任）、中野（1年副担任）、桑原（2年担任）、田中（2年副担任、進路指導課）、佐々木（3年担任）、白

戸（3年副担任、図書課）、大石（教務課）、高井（生活指導課）、松田、木原、木下、正埜、山本の15名で頑張っております。

昨年度は川島織物株での研修、産業教育フェアでのファッショニショナーなど実施しましたが、本年度は新たに高校・専門学校連携としてマロ

セラミック科 だより

セラミック科の職員は、大澤が定年退職、木島が海外青年協力隊でフィリピンへ二年間の派遣と転出した一方、岸、白戸の新メンバーを迎えるました。前川（二年担任）、榎本（二年副担任）、藤岡（生活指導課出向）、池中（三年担任）、岸、河村（科長）、白戸の7名の他、大澤も火・水曜に特別嘱託として、岩崎もクラブ指導で登校しております。

今年の在籍数は三年生26名、二年生31名、一年生41名で依然、卒業時に30名を切る状況が続いています。

この春は27名が卒業しましました。就職は11名と少なく、うちセラミック 連企業には一

戸（3年副担任、図書課）、大石（教務課）、高井（生活指導課）、松田、木原、木下、正埜、山本の15名で頑張っておりまます。

昨年度は川島織物株での研修、産業教育フェアでのファッショニショナーなど実施しましたが、本年度は新たに高校・専門学校連携としてマロ

工業化学科 だより

工業化学科は、バイオ技術・コンピュータ技術、そして環境・分析技術の3つの技術と技能を修得する事を3本柱にして化学の基礎から応用まで幅広く学んでいます。

平成十四年度末にバイオ実習用の顕微鏡装置（コンピュータ制御）も導入していただ

けました。平成十四年度の工業化学科は卒業生は六十七名で、それまで幅広く学んでいます。

工業化学科は、バイオ技術・コンピュータ技術、そして環境・分析技術の3つの技術と技能を修得する事を3本柱にして化学の基礎から応用まで幅広く学んでいます。

また、カリキュラムでも、高校展での衣類、小物販売などを計画しております。また、地元三泉市場商店街のホームページ作りに協力するなど地域との連携も進めております。

最後になりましたがSDF会員の皆様のご健康をご活躍をお祈り申し上げます。

年度より変更する予定です。また実習内容も、「もの作り」

「体験」を中心へ移行しつつあります。

今年も三年生を対象として

今年も三年生を対象として吹きガラス作家の特別講習会を予定し、一・二年生には学研都市の職業体験セミナーで

の校外研修を予定しています。さて昨年は体育祭応援団が久しくぶりに優勝、長居公園の市立大会にも応援団が参加し

や経験を活かすことのできる就職先が以前と比べて激減しています。そして、今年度は3年の女子生徒が九名在籍していますが、新聞報道等でご承知のように女子の就職の悲観的な状況は変化していません

一方就職難の影響で進学は増加、大学三名、専門学校四名でした。いずれも手に職を得たいとの希望から選択することが多くなっています。

さすがに今年も四・五月頃大正区の公園で夜に大声を張り上げているようで、近隣のみなさまにご迷惑をおかけしていません。

ぜひ一層のご協力をよろしくお願い致します。

学習内容では、新教育課程に合わせセラミック化学の教科書が一新され、セラミック工業も新版の執筆を終了し来

機械科だより

機泉会の皆様方、お元気でお過しのことと思います。今春も66名の卒業生が母校を巣立ち、皆様方の仲間入りいたしました。機泉会も千五百名を超え、益々のご活躍を願っております。

機械科職員は、ここ2年間異動がなく更に協力体制を強め、各種検定や資格試験等に取り組んでいます。又、課題研究においては、生徒の要望や個性を出来るだけ生かせられる様、通年のグループは勿論のこと、前・後期に分け幅広く様々な体験や物作りが出来る様工夫しました。その中でエコデン班は、昨年万博公園で行われたエコデンレスに出場し、優秀な成績を残しました。授業時間内で完成させられたものではありません。暮に卓上ボーリル盤2台とピッカース硬度計が更新されました。まだまだ古い機械が多く実習で支障を來す時もあります。この様な機械科ですが、機会がありましたら、ぜひ母校にお立寄り下さいます様

この様な生徒達の不安は、張切っています。

景気低迷で求人企業減少で、希望通りの就職が出来るかどうかです。社会へ巣立つて行く真新しい生徒達が喜び、明るい希望の持てる進路指導を考え、努力していますが、機械科職員の力の及ばない事が多過ぎます。

機泉会の皆様方、ご協力下さい様、お願ひいたします。今年も泉工名物の体育祭の準備が始まりました。4月末に終った昨年の雪辱をと聞く長・チーフ共々燃え、その指導方に力を入れています。皆様方も泉工時代を思い浮べていらるるしゃるのではないかでしょうか。

最後になりましたが、昨年夏休みの暑い中、溶接や機械加工に滌の様な汗を流し、生懸命取り組んでくれました。大変な思いをし大会に出場した生徒達は、完走の喜び・達成感・感激に満ち溢れています。今年も参加したいという生徒が集り、昨年より更に躍をお祈りいたします。

少子化が叫ばれて久しい昨年は一・二年各一クラス、現三年生が最後の一クラスとなりました。毎年就職でお世話になつてゐる企業様からは、基幹学科である電気科が学級減になることは、関西産業界の地盤沈下につながるとの危惧の声も多数寄せられております。

先日、春の遠足で舟を挙げて須磨海岸へ行きました。生徒数が減つたせいか、見た目には例年になく寂しく思われました。しかし、体育祭に向けての応援の練習が始まると、大声を出していました。少数的人数の減少をカバーするかのように、一人ひとりが精一杯の各先生が転出されました。代わりに芦田・橋本の両先生を、新しく電気科をお迎えいたしました。お二方とも若く、ガツツあふれる授業が生徒たちに好評です。

電気科に対する求人は好調で、昨年度も例年どおり、ほとんどの生徒が希望する業種に進むことができました。でも就職戦線は年々厳しさを増しています。より多くの就職先を確保するため、今年も五月のスケジュールにより決定され、連休明けから電気科職員総出の企業訪問を実施し、就職先の開拓に精を出しています。

先輩諸氏の勤務先にお邪魔いた際には、何卒宜しくお願ひ組んでいます。また、自身のスキルアップを目指し、電気工事士や消防設備士・工事担当者試験等にチャレンジすべく勉学に励んでいます。

なお、今春中川・辻・大谷の各先生が転出されました。代わりに芦田・橋本の両先生を、新しく電気科をお迎えいたしました。お二方とも若く、ガツツあふれる授業が生徒たちに好評です。

世間では不景気風が大いに吹き荒れています。しかし、

電気科だより

環境装置(上、下水処理機械)の設計、製作

H間機設工業株式会社

間文彦 (M.37卒)

本社工場 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島5-11-22

TEL 06-6471-5767

FAX 06-6471-5311

岡山工場 〒701-2226 岡山県赤磐郡赤坂町由津字森2007番地

TEL 08695-7-3481

FAX 08695-7-3471



Get
GIFU ELECTRIC TECHNOLOGY

ファニチャーアウトレット ゲット

株式会社オノ工家具 アウトレット事業部
<http://www.getrd.com>

Get大阪 〒550-0015 大阪市西区南堀江3-3-8
 TEL 06-6543-4141 FAX 06-6531-3224

Get神戸 〒658-858-4147 Get豊中 〒6849-3057 Get箕面 〒657-223224
 昭和34年工業化学科卒 代表取締役会長 尾上 一雄

社会人一年生

新入会員から在校生へ

今だからできる事



F平15卒

樋野 あゆみ

分自身が今やりたい事や、やるべきだと考えたことに多くの時間を費やす事ができます。

それがたとえば応援団だつたり、アルバイトや趣味でも、

ただやらされている勉強よりは、自分で選んだ事の方が一

生懸命にやれるはずだし、一

生懸命にやれた事は、他の何

ものにも代えられない財産にならはずです。その財産は、

学校の教科とはちがつて忘れ

事は無く、自分自身の人格

の一部として残る物だと思います。

学生時代より充実している私



C平15卒 福井 香織

えてみると学校に居た頃よりも充実した生活を送っています。

私が泉尾工業を卒業して思った事と言うか、入学時から思っていた事ですが、泉尾工業は色々な意味で特殊な学校行われる事でも特殊ですが、卒業までのハードルが他の高校よりだんぜん低い事も特殊と言えるでしょう。在学中はさぞかし楽で良いかも知れません。しかし泉尾工業でいく成績が良くても、ひとたび社会に出てみれば、他の同期の人達と学力などで、はるかに遅れを取っていると言う事を忘れてはいけないと思います。

でも、言い換れば、他の高校生が卒業のためのハードルに苦戦している時期に、自

社会人一年生になつて

A平15卒 田中 竜志

責任を自分に任され、とてもやりがいがあり、仕事をすればするほど先輩にかわいがつてもらいます。

高校生活では、なかなかやりがいというものが見つけ出しづらいですが、今学生の皆さんは、将来的自分を見つめ、将来の自分のために、今やることを見つけ、自分に甘いことなく、行動して下さい。その方が絶対に得をしますよ。

私の就職した会社はラサ工業株式会社という所で、主に化粧製品を扱い、顕微鏡のレンズや、カメラのレンズ等の原料を製造しています。

まず最初に、社会人一年生として、皆さんに言いたいのは、「社会人ってしんどいけど、けっこうおもしろい」ということです。皆さんが描く社会人のイメージとは、どのようなものでしょうか。おそらく「しんどい」というイメージだけしかないと私は思います。

会社では、作業工程を見逃さずノウハウを頭に叩き込み、知らない言葉を覚え、とにかくやらなければならぬことがあります。会社という場所は、

が多いです。学生の頃の自分を考えてみると、今の自分が物事に対して、一生懸命、意欲的に取り組んで、輝いています。会社という場所は、

就職を考えている人は、自分が将来、希望する会社に入社できるように、頑張って下さい。

私は学生時代、社会に出て働いていました。初任給を頂いた時はすごくうれしかったし、働くという

事は自分にとって責任感を持つ事もできるし、とても良かつたと思います。今はまだ仕事も半人前なので一生懸命覚えようと頑張っています。

在校生の皆様も就職活動頑張って下さい。

私の行つている会社は化学系の会社です。毎日、製造した薬品の検査をしていて、薬品の名称や検査器具の名称や

私が行つている会社は化学系の会社です。毎日、製造した薬品の検査をしていて、薬品の名称や検査器具の名称や

えようと思いつつあります。私は学生時代、社会に出て働くのにすごく不安や心配事がたくさんあったのですが、いざ入社式を終えて研修を終

日々の成長を目指して

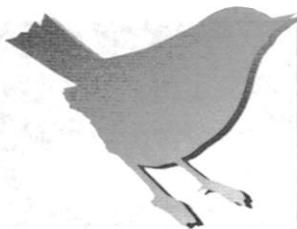
M平15卒 吉田 稔元



現在、私は(株)カサタニといふ会社で働いております。こんな仕事を新入社員が任かされていいのだろうか、と思うことが多いです。製品のキズなどを判定して、良品と不良品に分け顧客に出荷するという作業に就いています。いつも苦情がこないかとヒヤヒヤする事もあり、毎日がたいへんです。

今は何年か先の事を考えてやっています。卒業するまでは就職が内定しあがれていますが、実際働いてみると自分が思っていたほど甘いものではなく、日々勉強の毎日だと自覺しています。

そして、何よりもお金のことで、新入社員が一ヶ月で12万~17万円の給料を貰えるのかと言うと、会社側がその人の能力に対してもうるのだと教わりました。



入ったばかりで何でこんな事をしているのだろうかなどと思つたりしますが、やつていく内に変わっていくと思います。人それぞれ抱えている問題は色々あるでしょうが、私も日々成長を目指し頑張つて行こうと思うので皆さんも頑張ってください。

社会人になつて、はや一ヶ月が経ちました。僕が就職した会社は近畿輸送倉庫という会社です。電気科卒なのになぜ?と思われるかもしれません、在学中に第一種電気工事士のほかに、危険物取扱者の資格を取得し、そちらのほうに興味を持つようになり、この会社を受験しました。僕の配属されている職場は、薬品の臭いが強くて最初は大変だと思いましたが、今はすっかり慣れで平気になつています。職場の先輩方はいい人ばかりで楽しく仕事ができ、充実した社会人生活を送っています。

社会人になって、よい人間関係をつくることが大切であると改めて感じました。单に仲良くなるということではなく、わからないことがあったら、放つておかずにその時に訊いて理解しておくなど、仕事上のコミュニケーションが大切です。

資格についても、やはり持つているのとそうでないのと



やつぱり資格は大事

E平15卒 井上 剛志

ご存じですか?
「イズギョウ」
って何?

ここ十年ぐらい前から生徒の会話の中にイズギョウという言葉がよく出でています。

我らが母校、泉尾工業高校のことなのです。年配の皆さんなら、母校は「イズコウ」(泉尾工業高校)であつたはずです。

今年の生徒たちにとってイズコウとは、隣の府立泉尾高校のことなのです。ある年代以上の方の中にはなにがしかの感傷をもつ「センジヨ」(泉尾女学校=泉尾高校)という言い方は、もはや古語になつた

私は大きく違つてきます。資格を持つていれば就職時に有利なのはもちろんですが、入社してからだと、仕事が終わってから講習を受けたり、自分で勉強することになり、かなりしんどいと思います。

また、資格取得に慣れていると、新たに必要な資格を取る時に、免除科目が設定されていることもあります。少しは樂だと思います。

特に電気は、どんな職場でも使われていますので、電気工事士の資格は取つておいた方がいいです。僕の職場でも、電気検査三種の受験を勧められています。もちろんしっかりと勉強して取得するつもりです。

僕自身、在学中に資格取得に積極的に取り組んでおいて良かったと思っています。

そこで、よく人間に人間関係をつくることが大切であると改めて感じました。单に仲良くなるということではなく、わからないことがあったら、放つておかずにその時に訊いて理解しておくなど、仕事上のコミュニケーションが大切です。

第80回泉工<「創立80周年記念」文化祭

展示の部

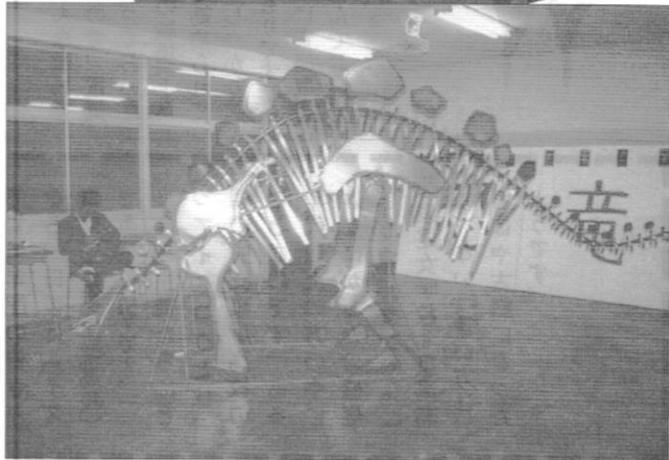
	クラスの部	クラブの部
優秀賞	1M2恐竜展	鉄道研究部
努力賞	1Cセラミックアート実習紹介	科学部
アイディア賞	2Cセラミックワールド	該当クラブなし
アピール賞	2A1トンボ玉の世界 2E2プリントクラブ	野外活動部
特別賞	1A2折り紙展	陶芸部

ステージの部

	ポスター コンクール
優秀賞	泉尾ZOO (3M2・・・)
努力賞	毒舌ファイターズ (3F1)
アイディア賞	YANKY GIRLS SHOW (3F1)
アピール賞	和洋中飴のお召し物会 (2F1)
特別賞	FINAL STAGE (3F2)

昨年11月1日（金）、創立80周年を記念して「ありがとうございます・魅せます・酔わせます泉工文化祭」と銘打った文化祭が、例年以上の盛り上がりを見せて、展示やステージに華やかに繰り広げられました。また例年どおり、スタンプラリーも行われ、展示箇所すべてのスタンプを集めた方に記念品が贈られました。

今年度、第81回目の文化祭は10月31日（金）に、母校の校舎・実習場・グランドを開放して行われる予定です。ぜひお出かけください。なお、参観いただくときは本誌をご持参ください。



第81回 泉工体育祭

今年度の体育祭は、準備段階で少し天候の影響を受けましたが、当日は時間をずらしての実施となりました。

例年通り、背景に応援に、また競技にと若いエネルギーがぶつかり合い、華々しい一日でした。生徒諸君が創る泉工の歴史の一ページがさらに増えました。

順位 種目		優勝	2位	3位
競 技	総合	A	M	F
	1年	A2	F2	A1
	2年	A2	F1	M1
	3年	A1	F1	A2
応 援	F	M	C	
背 景	F	C	M	



伝統を引き継ぐ…背景と応援

第81回

体 育 祭

プログラム

「みんなで輝け 体育祭」

2003.5.15 (木)

(南丁 雄一)



大阪市立泉尾工業高等学校



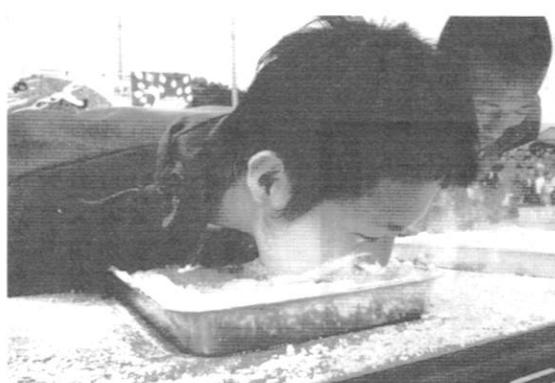
応援は明るく



キリッと引締って



力のかぎり…綱引き



顔全体で飴を捗せ…障害物競走

運動部の活動

現チームの特徴としては、機動力を生かした攻撃型のチームで夏季大会までには投手陣の底上げが必要だと思っています。最近の練習試合ではチーム全体に粘りが出てきており逆転勝ちもできるようになります。部員一同、より一層練習に励み頑張りますので応援よろしくお願ひ致します。

今年度大阪高等学校春季大会は個人戦、団体戦ともに予選トーナメントで敗退と言う結果に終わりましたが、夏季、秋季大会においては一つでも多く勝ち残れるように練習に励みたいと思っています。

白水会の皆様、平素より何かとご支援、ご指導を頂き誠に有難うございます。軟式野球部は数年間、部員不足で活動をしていませんでしたが、二年前より活動を再開し、現在は二十一名の部員で日々、練習に励んでおります。

昨年度に引き続き、数多くの大会に参加することができます。昨年度に引き続き、数多くの大会に参加することができます。昨年度に引き続き、数多くの大会に参加することができます。

本校柔道部は、現在29名の部員が早朝と放課後の練習に励んでおります。平成14年度インターハイ（茨城県）には、個人試合73kg級にA科出花崇太郎君が出場しました。出花君は高知国体の大坂府代表選手にも選ばれました。また、今年3月には第9回全国高等学校対抗ボウリング選手権大会では男子6位、女子（井上美亜・西村美紀）は第5位に終わりました。また、特に女子については連覇いたしました。特に女子については連覇いたしました。（写真右）

今年はインターハイで団体初出場を目指してがんばっていきたいと思います。

剣道部

剣道部のOBの皆様、平素より何かとご支援・ご指導を頂き誠に有難うございます。

今年は、6名の新入部員が入部しました。新メンバーを含め、市立大会（10月4日修道館）での優勝を目指し稽古しております。新入部員1名頑張つてます。

月一度の（日曜日）現役と生は、近畿大会でインターハイ入部しましました。新メンバーやお越し下さい。部員・顧問

であります。

硬式野球部

昨年の夏季大会では4回戦に、秋季大会では5回戦まで進出しました。選手達も自信を深めチーム練習後の個人練習にも積極的に参加するようになります。

テニス部

硬式テニス部は現在22名で毎週、月・水・金の週三回、

体操館で練習してます。

新入部員が入部してきます。

バドミントン部

現在、三年生の女子2人で、女子部員4名（内マネージャー2名）で楽しく活動しています。応援の程よろしくお願いします。

ハンドボール部

私たちハンドボール部は、女子部員4名（内マネージャー2名）で楽しく活動しています。新入部員が入部してくる年です。

昨年は市立大会にて、此花のを心待ちにしている毎日で



個人戦第三位、ベスト8に1名、ベスト16に1名、同大会団体戦3位と言う結果に終りました。

すが、少ない分、充実した練習がでています。

念なことに全敗してしまいましたが、まだこれからな

が、いい結果（準優勝）を出し、女子は他校との連合チー

ムを組ましてもらい、出場の機会を与えてもらいました。

今年も他校との交流を密にし、いろんな練習法を学びたいと思つております。今後とも先輩方の御指導、よろしくお願いします。

柔道部

本校柔道部は、現在29名の部員が早朝と放課後の練習に励んでおります。

平成14年度インターハイ（茨城県）には、個人試合73kg級にA科出花崇太郎君が出場しました。

出花君は高知国体

の大坂府代表選手にも選ばれました。出花君は高知国体

の大阪府代表選手にも選ばれました。また、今年3月には第9回全国高等学校対抗ボウリング選手権大会では男子6位、女子（井上美亜・西村美紀）は第5位に終わりました。

全国高等学校柔道選手権（東京武道館）に女子48kg級にF

級にA科出花崇太郎君が出場しました。

出花君は高知国体

の大阪府代表選手にも選ばれました。また、今年3月には第9回全国高等学校対抗ボウ

ウリング選手権大会では男子6位、女子（井上美亜・西村美紀）は第5位に終わりました。

自動車部

昨年度は、万博公園で行われた「エコデンレース」に参加し、決められた時間内を無事走り抜き、完走を果たすことができました。また技術賞も同時にいたくことができました。その他には、朝日新聞社主催「朝日ソーラーカーレース」にも出場しましたが、車体のトラブルにより、入賞をはたすことができず、残念な結果に終わりました。

今年度は、気持ちも新たになつてソーラーカー・エコデン上位入賞を目指し、部員一丸となってソーラーカー・エコデンカーの製作に励んでいます。



写真部

部員は三年六名、二年一名、一年二名、計九名、全員ファッショニ工学科の女子です。

現三年生が入部した二年前頃より作風がそれまでの内心表現中心のものから、積極的な主張へと変化しています。

これは現三年のなかに写真の組み立て方をよく考える部員がいて、暗室作業中にも新たな発見をしてくれるからです。おかげで写真部は会員制貸し暗室状態。写真機の自己所有率は低く、機材待ち生徒が多いという、一昔前とは全く違った状況ですが、表現したいという活気にあふれています。

クッキング同好会

私たちクッキング部は、3

現在部員、3年4名、2年

1名、1年1名です。もう少

し部員が欲しいところですが、

まあのんびりと活動していま

す。今年度も府立・市立芸

術祭や産業フェア、また文化

祭に向けて作品づくりにがん

ばります。昨年度は新たに大

阪市立高校展が大阪ドームに

て開催されました。陶芸部も

手作り品即売やろくろ体験コ

ーナーを開催し好評を得まし

ています。今年度も参加したいと思

っています。卒業生のみなさんもどうぞ頑

をのぞかせてください。お待

ちしています。

ブラスバンド部

ブラスバンド部は現在部員

7名、パートはトランペット、

トロンボーン、サックスフォ

ン、フルート、パーカッショ

ンにて頑張っています。

少人数のため独自の演奏活

動等はなかなか覚束ないなが

美術部

昨年の市立芸術祭では、油

絵・版画制作発表し、大阪

ドームで開催された市立高

校展では、美術部も作品参加を

し、学校紹介のアピールのお

手伝いをさせて頂きました。

今年度は、2年3名、1年

1名で小人数ながら、昨年同

様制作する過程を大切に、

個々の個性そして、技術力を

高めながら、市立芸術祭・ブ

ロック展・文化祭に向けて意

欲的に取り組んでいます。

各作品展には、是非足をお

運び下さり、御指導・御助言

をお願い致します。

らも、近は大阪市立高等学

校吹奏楽連盟のメンバーとし

て「御堂筋パレード」および

「市立高等学校総合体育大会開

会式」に毎年参加しています。

また昨年は、「大阪市立高等

学校芸術祭・音楽の部」の合

同演奏にも参加しました。

さらに昨年度末の「3年生

を送る会」に向けて部員自ら

楽譜のアレンジをするなど、

より深く音楽と向き合つてい

こうとする意気込みも高まつ

てきました。

まだまだ未熟ではあります

が、私たちの活動を是非応援

してください。

サッカー部

現在サッカー部は、約30名

と部員が増え、狭いグランド

の中で練習に励んでいます。

昨年は、滋賀県で社会人の

部・国体代表選手として活躍

していたOBがいましたが、

今年は本校初の女子部員F科

1年が誕生しました。しかも、

U-15・大阪代表のGKです。

男子部員と共に泥まみれにな

り、頑張っています。

春季大会は惜しくも2回戦

でPK負けとなりましたが、

今年の全国大会予選ではもつ

と力を付けて、一つでも多く

勝ち上がれるよう頑張ります。

皆様方のより一層のご声援をよろしくお願い致します。

男子バレー部

男子バレー部は、3年生六

名といふ少ない人数で活動し

ていましたが、今年度は新人

部員が七名入部し、現在十三

名で活動しています。

昨年度の戦績は、大阪高校

新人大会において、ブロック

優勝を果たし、三部から二部

への昇格をしました。今年度

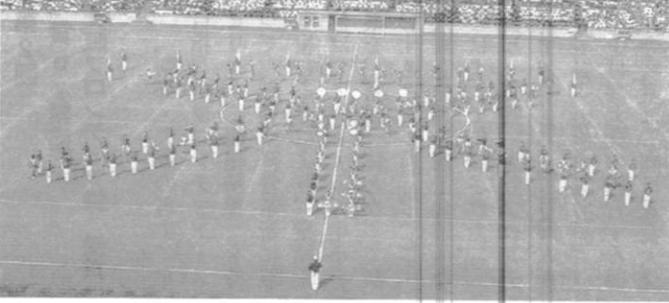
も昨年度と同様に、放課後、

土日の練習と意欲的にこなし、

力アップをはかりたいと考え

ています。御声援のほどよろ

しくお願いします。



先生

お元気ですか

その後と近況の一端

沢井 厚

平成八年の退職後休止していた本業（教会牧師）を再開し、ホームヘルパー一級の資格を取得したので、ボランティア活動もしながら大阪での永住を決めていました。

（百姓仕事）にも励んでいます。米と野菜は食べるだけは十分です。

ところがわけあって郷里の山口県（防府市）に翌九年に帰りました。早いもので満七年が経ちます。

十八歳で故郷を出て四年目、野山も人もすっかり變つており、頭を低くして、知つたかぶりもせず暮してい

ると、人からよく「〇〇さんじやあないですか」と声をかけられ、その都度「どなたでありますか」と返事する程困ったことはありません。自分の顔は昔とそんなに変つてないのかなと、年取った顔を鏡で見ては人の記憶力に感心します。私も四十三年（？）後、生徒だった皆さんとお会いし、すぐ声をかけら

出会いをし



ました。

確かに体力の方は無理のきかぬ体力となつたことを実感し、このような平凡な毎日で

すが学校に関わるニュースには敏感です。今年に入つて

「愛国心」が学習の評価に盛り込まれ、しかも私の市が全國でもその採用に大々的に加わっていることです。私にとってこの暗いニュースはまた辛い健康に支えられ副業を出しています。

（百姓仕事）にも励んでいます。米と野菜は食べるだけは十分です。

そうそう世間は狭いと実感した出来事があります。

私の隣接の空家（この一家は現在も大阪在住で、泉工）と同じマンションということが一つに、都会からの



第2回
”賞 b y 繁盛“

大阪フロンティア賞 受賞

「創都・大阪の再生」を

目指し、フロンティア・スピリッツ（開拓精神）を持

って、創業や経営革新に取り組むことにより、業績を伸ばしている大阪の中小企業を、官民一体となって顕彰することを目的として、

大阪府や大阪商工会議所などによって創設された「賞 b y 繁盛」大阪フロンティア賞」を、中村壽太氏（S27卒）が受賞された。

中村壽太氏の経営する藤井寺物産は、高松塚女人像

（英語、昭和48年～平成8年）までも元気でお過し下さい

ますようお祈り致します。

（英語、昭和48年～平成8年）までも元気でお過し下さい

ますようお祈り致します。

安心と信頼の

北海の鏡板

長年の実績とノウハウで、あらゆるニーズにお応えします。

- 鏡板及び関連製品 ●銅板 ●端板 ●モニュメント
- パイプ特殊切断 ●三次元曲げ加工
- ISO9002, ASME "U" "U2" 認定工場です。

株式会社 ホッカイ近畿

〒590-0947 大阪府堺市熊野町西3丁-2番-7号 ダイワビル6階
TEL 072 (226) 5888 FAX 072 (226) 7874

産業機械設計・製作・組立

(NC旋盤、NCフライス、マシニングセンター)



有限会社 シマ精機

代表取締役 志磨村和雄 (M 40 卒)

〒662-0934 西宮市西宮浜 3-12

TEL 0798-36-8875

FAX 0798-36-8874

e-mail : simas@gold.ocn.ne.jp

url : http://www1.ocn.ne.jp/~simas/

この人登場!

泉尾工高各科の応援団旗をはじめ
生徒会旗を手掛けられた。
また、第二代目の校旗の整備にも尽力いただいた。



風をうけはためく旗

古澤通敏さん (D32 古澤染工場)

母校を卒業して昔日の感ひとしおります。益々発展する母校を慶ばしく思います。

手作りで旗や暖簾や幟等を染めたりしていること、一枚一枚のそれぞれに色々と意味を持つていますし、使われる立場の事を常に考えますが、手渡した時から、新しい命を持って活かされて行きます。

数年、十数年と使用された状況には違いが有りますが、生地が傷んだり色褪せたりして時折手元に届いた役目の終えた旗類を見る時、「ご苦労様」と勞りの気持になります。

各国旗や校旗、団旗や集いのための手旗等も本来大切に扱われるもので、店舗に垂れて客を迎える者に期待感を抱かせる優雅な暖簾等生活の場にあるものなのです。

段々と手作りは社会の片隅に追いやりていくのは時代の流れですが、すべてコンピューター化した物ばかりでは、矢張り心に染み込んではこないのではないかと想います。

手作り指向も少しづつ生き続け又新しい技術が若い人々から生れる為にもそれは様々な、工芸や絵画やアニメーション等に見られますが、個々に手作りして生活を楽しむ事と遊びは意義あります。これからも白水会の皆様の御世話になると存じますが、よろしく御願い致します。

職場の白水会

象印マホービン株式会社

昨年の母校創立80周年を記念して、職

場の白水会の集いについて紹介しましたが、ここ数年が、ここ数年を誓つた。

象印白水会のメンバーは半

減してしまったが、離れ離れになつても定期的に集うこと

を誓つた。

送別会にて「妥協せず、や

りたいことをやり遂げる人生

をそれぞれの立場で歩んでい

こう」と、象印に残る者、象

印を去つていく者、象印白水

会を通して培つた「泉工魂」

を忘れずに頑張つていいこうと

励まし合つた。

現在では、先輩・後輩といつた関係で人脈を作っていく

時代は終つてしまつてゐるかも知れないが、先輩の言葉に

ます。

当社は家庭用調理電化製品

を製造している中堅企業です

が、コスト削減の一環として、

国内生産から中国・東南アジ

アでの海外生産にシフトされ

た。その海外進出に

向けて一生懸命働いた技術者

が国内での職場が縮小し、や

がてリストラの対象になる。

頑張つていきます。

(E42 戸田 省吾)

こんなかい

こんなかい

心に残る同窓会

い気持ちでいっぱいです。

二十七年目の同窓会

昭和五十年、色染科を卒業して、二十七年を迎えた同窓会を五年ぶりに開催しました。

平成十四年六月二十二日

前にして欲しいということでした。(この五年間は外見が大きく変化する年だから、しづかが出来ないうちに……とか)。

(D50 板垣恭子)

正午より、なんばの花かれ

に六辻先生と十五人が再

会しました。二十七年もたつて

みんなぜんぜん変わつていませんで

した。

子供の話、仕事

の話、そして高校

時代のことを思い

出しながら、気持

ちは十八才に戻り、

ワイワイと楽しい

一日を過ごすこと

が出来ました。

六辻先生と四十

一人の出会いをこ

れから大切にし

ていきたいもので

す。次回の同窓会は、五十才になる



昭和五十年、色染科を卒業して、二十七年を迎えた同窓会を五年ぶりに開催しました。

昨秋、私のクラスの同窓会がありました。50才の記念にと、旅行も前日に組み込みました。旅行の参加者はごく少人数でしたが、とても楽しいものになりました。

同窓会当日は、恒例の近況報告から始まりました。それ

ぞの家族の事、仕事の事、そして将来の生活設計とさまざまなもののが伝わりました。

私は感心ばかりさせられたの

ですが、不況の為に会社の心配をしている声が聞かれました。健康管理の話題もふくら

んで、スポーツを長年続けて

いたり、ストレス解消の習い

事も多く、カルチャースクールや手芸等熱心な話が続きました。

そんな思いが伝わりました。

私は感心ばかりさせられたの

ですが、不況の為に会社の心配をしている声が聞かれました。健康管理の話題もふくら

んで、スポーツを長年続けて

いたり、ストレス解消の習い

事も多く、カルチャースクールや手芸等熱心な話が続きました。

(D46 左近元(旧松岡)智津子)

クラス会、クラブのOB会など、さまざまな会合の様子をお知らせ下さい。

ご投稿をお待ちいたしております。

い気持ちでいっぱいです。

私達は泉工を卒業した後に社会へと巣立ったのですが、北川先生の生徒への思いやりを持った方向づけのおかげで、楽しく働き家庭を築き、今現在元気に生活させていただいていると言つても過言ではないと思つています。

昨秋の同窓会は北川先生と同窓会となりました。先生の思い出はいつまでも私達の心に輝き続けると思います。北川恒夫先生ご苦労様でした。

D46年卒同窓会はこれからも続けたいと思っています。

私達の最後の特別な心に残る同窓会となりました。先生の思い出はいつまでも私達の心に輝き続けると思います。北川恒夫先生ご苦労様でした。

昨秋の同窓会は北川先生と同窓会となりました。先生の思い出はいつまでも私達の心に輝き続けると思います。北川恒夫先生ご苦労様でした。

私達の最後の特別な心に残る同窓会となりました。先生の思い出はいつまでも私達の心に輝き続けると思います。北川恒夫先生ご苦労様でした。

昨秋の同窓会は北川先生と同窓会となりました。先生の思い出はいつまでも私達の心に輝き続けると思います。北川恒夫先生ご苦労様でした。

△印 各種建築家具金物製造卸
株式会社 浜 国

本社 〒578-0962 東大阪市鴻池1672-1
TEL (06) 6746-1921(代)
FAX (06) 6746-7878

札幌支店 〒003-0835 札幌市白石区北郷5条6丁目3-5
TEL (011) 872-2772
FAX (011) 872-2749

染料・顔料・工業薬品

平岡染料店

平岡利隆 (D31卒)

〒543-0044 大阪市天王寺区国分町18-11
TEL (06) 6771-7426
FAX (06) 6779-7794

東京支部だより

昨年は会員名簿の改訂版の発行、今年は支部会報「いすみ」の発行を予定し活動しております。改訂名簿は大変好評であり、支部総会に参加されない多くの会員から年会費（二千円）の納入を頂き大変心強く思つた次第です。支部年会費は本部とは全く別で、会員諸氏にはその分一重の負担となり申し訳なく思う。支部の全体像を見るとき、若干会員の参入がないなか高齢化が進み、支部総会の開催、名簿の発行・会報「いすみ」の発行等基本的活動に努めつつあります。

昨年の支部総会は七月五日（金）、九段会館で開催され、支部長に続き西山会長、北村校長先生の挨拶の後出

平成15年度東京支部総会

日 時 7月4日(金)午後6時より

場 所 九段会館

千代田区九段1-6-5

(TEL 03-3261-5521)

東西線・半蔵門線・都営新宿線・

九段下下車

会 費 七千円

問合せ (有)むとす内 小笠原孝男 (A46)

TEL 03-5550-6931

FAX 03-3545-8734

各種工業窯炉の設計・施工
各種焼却炉施設の設計・施工
各種耐火物の販売他

(創業1892年)
井原窯業工業株式会社

Home Page:<http://www.ihara-furnace.co.jp>

ISO9001認証取得

取締役社長 井原 崑
(昭和20年窯業科卒)

本社 〒531-0074 大阪市北区本庄東3丁目5番21号
電話 06-6372-3321 FAX 06-6372-3227

大阪営業所・横浜営業所・九州営業所・名古屋営業所
台湾支店・シンガポール支店

昨年は会員名簿の改訂版の発行、今年は支部会報「いすみ」の発行を予定し活動しております。改訂名簿は大変好評であり、支部総会に参加されない多くの会員から年会費（二千円）の納入を頂き大変心強く思つた次第です。支部年会費は本部とは全く別で、会員諸氏にはその分一重の負担となり申し訳なく思う。

支部の全体像を見るとき、若干会員の参入がないなか高齢化が進み、支部総会の開催、名簿の発行・会報「いすみ」の発行等基本的活動に努めつつあります。

昨年は会員名簿の改訂版の発行、今年は支部会報「いすみ」の発行を予定し活動しております。改訂名簿は大変好評であり、支部総会に参加されない多くの会員から年会費（二千円）の納入を頂き大変心強く思つた次第です。支部年会費は本部とは全く別で、会員諸氏にはその分一重の負担となり申し訳なく思う。

席者最長老の山口繁一氏（A4）の乾杯の音頭で懇親会に入り和やかなうち二時間半を過した。

当日の出席者は、笛田泰治（S11）小倉淑（S16）高橋誠（D28）松田直久（D34）山口繁一（A4）同（A12）松本諒士（A13）大谷湊（A16）宇佐美昭司（A20）丹羽富造（A28）辻ふさえ夫人 大都城是雄（M34）、来賓として西山瑞彦（M34）北村翼校長 横木俊和（C41）の計22名でした。今年の支部総会は左記の通り開催されますので多数の御参加をお願いします。

白水会東京支部長 丹羽 富造 (A28)



技術を培って豊かな社会を目指します。

よしみねは、燃焼と熱利用のテクノロジーを有する集団です。
永年にわたる、豊富な経験と新技術の開発などで培ったノウハウを活かし、ボイラーブラント、燃焼プラントなどを通じて熱利用産業に貢献しています。

株式会社 よしみね

本社 〒550-0003 大阪市西区京町堀1丁目8番5号(明星ビル)
TEL (06) 6447-7521 代表 FAX (06) 6447-7530
<http://www.yoshimine.co.jp/>

友泉会（泉工旧職員の会）十五周年

泉尾工業は大正十一年の創立以来、昨秋で八十周年を迎えた。その間には国の根幹を搖がす戦争を体験し、戦後の激しい社会変革や学制改革などの試練をくぐり抜け、「誠実・創意」の伝統を守り続けながら、優秀な人材を輩出し始めた泉尾工高を、卒業生諸氏とともに誇りに思い、今まで改めて「おめでとう」と申し上げたい。

この長い歴史の中で二万人近くの人材を育ててきた職員の数も当然多い。戦前に在職されていた方々は既に亡く、音信も途絶えたままであるが、戦後泉尾工高に在職された方々は三百人以上あるはずで、懇親会も幾つか生れては消えて、現在旧職員を総括する「友泉会」の名簿には二十五〇余名を数える。

共にかつての泉尾時代を懐かしむだけではなく、今後の生活にも支えになるような会。せめて計報に接するようなことがあっても、直ちに対応できるような、ちゃんとしるところである。

懇親会も十年を過ぎると、総会の出席者が減少気味でお互いの音信も不確かになってしまった。そこで三年前から名簿を見直し、会報を発行して、全会員に名簿と会報が届くようになり、やや積極的に努力しております。

その後、毎年名簿を校正し、慣例の総会は現役の校長や事務長のご協賛も得て、初夏の夕べに開いている。昨年は準備の会合も含め、母校の八十分年に併せて十五周年記念総会と銘打ったが、正式には本年をもつて十五周年となるはずである。この紙面を借りて改めて訂正してお詫びします。

この長い歴史の中でも、近い人材を育ててきた職員の数も当然多い。戦前に在職されていた方々は既に亡く、音信も途絶えたままであるが、戦後泉尾工高に在職された方々は三百人以上あるはずで、懇親会も幾つか生れては消えて、現在旧職員を総括する「友泉会」の名簿には二十五〇余名を数える。

幸い泉工の職員は、従来から「情」に繋る傾向があり、市立のどの高校よりも「人間性」にあふれた教員集団であるという印象が強い。現に「友泉会」の会員の繋りを、これから的人生の中でも換え難い大切なものと感じておられる人達が多くある。願わくは白水会の長い人間の繋りの歴史にも見習って、私たち職員の同窓会「友泉会」がいつまでも緊密な友の会として存続していくことを願つていい。

田伏 勉氏（独立美術協会会員）は泉工窯業科（C42）を卒業。近年ますますクレパス画制作を意欲的に取り組まれている。

田伏 勉氏（独立美術協会会員）は泉工窯業科（C42）を卒業。近年ますますクレパス画制作を意欲的に取り組まれている。



詳しい作家紹介はホームページ
<http://osaka.cool.ne.jp/tabuben>

創業65年

小ロット QR対応 有名繊維製品販売

株式会社 テイ・ケイ・テック 染色事業部 貿易事業部

代表取締役 黒川忠司 (D32卒)

本社 〒534-0024 大阪市都島区東野田5丁目11番24号
TEL.(06)6924-3358 FAX.(06)6924-3520
東京都千代田区三崎町2丁目4番1号 TUG-1ビルA階
TEL.(03)3262-9658 FAX.(03) 3556-2328
●関連グループ
上海黒川紡織有限公司（貢工場）
上海樹帆文時製有限公司（縫立縫製）
上海國行織川有限公司（染色染色・貢工場）
上海申浦工場（縫製品）
上海樹帆紡織（有）（テキスタイルプリント工場）

テンションコントローラーシステム

エイコー測器株式会社

代表取締役 中川俊和 (M26卒)

本社 大阪市西区南堀江1-18-27
TEL (06) 6533-1801
松本工場・東京営業所

訃報

谷口先生を偲んで

M.41 山野 彰

去年7月に谷口先生がご逝去了。12月に訃報に接しました。

私が生徒だった3年間、先生には学級担任として、教科では機械設計と製図を中心

にご指導いただきました。先生のきびしかった指導を思い出される卒業生も多いです。

民間（近畿車輛）から赴任された先生は、その経験を基に、技術者として生きていくためのしつかりとした学力を身につけさせるという強い信念が指導の根底にありました。

設計の授業で欠点をとつた者は、合格点をとるまで何度も放課後に追試がありました。当時は今のように印刷機もなかつたのでガリ版刷り、最後の一人には鉛筆書きの問題を用意されていたのを記憶しています。

単元が終わることに黒板全面を使って関連文献を、各書

籍の特徴として紹介していました。私は先生の読書量の多さに「すごい」と思ったものです。紹介していくたいた専門書の中から一冊、バイトの収入で買ったときの感動は今も忘れられません。

卒業が近づいたホームルームで先生は音楽評論家として評論活動をされていると話されました。卒業後、先生のご自宅に寄せていてだいたいときに、評論文とともに何枚かのレコードを聞かせてくださいました。九州への修学旅行のバス中で先生がハリモニカを演奏してくださいましたことも思い出されます。

人生を豊かにしていただきた谷口先生、本当にありがとうございました。今年は、昭和41年化学機械科卒のなかまとともに追悼の同窓会を開き、先生を偲びたいと思います。



訃報	
平成14年7月 谷口 仙三郎先生（機械科、昭和38年～44年ご在職）	平成15年2月2日 稻田 春政先生 (教頭 昭和51年～54年ご在職)
阪口 孝先生 (セラミック科、昭和26年～平成3年ご在職)	平成15年5月15日 北川 恒夫先生 (色染工業科、昭和26年～平成3年ご在職)
平成14年9月22日 高岡 正事務長 (昭和43年～51年ご在職)	平成15年5月29日

御五名の先生方に訃報に接しました。謹んでお悔やみ申し上げます。



建設機械・物流機器 レンタル＆リース 株式会社 日商機械

姫野 康通 (M.47年卒)

営業本部 〒556-0024 大阪市浪速区鷹草3丁目5番20号
☎06(6568)3211(代) FAX06(6568)3212
本社 〒556-0027 大阪市浪速区木津川1丁目2番3号
☎06(6568)3236(代) FAX06(6568)3237
津守総合機材センター 〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目2番43号
☎06(6568)2233(代) FAX06(6568)9481
大運橋機材センター 〒551-0021 大阪市大正区南恩加島4丁目6番22号
☎06(6555)6451(代) FAX06(6555)6445
中津守機材センター 〒557-0062 大阪市西成区津守3丁目6番28号
☎06(6553)2283(代) FAX06(6553)2284
関東営業本部 〒210-0807 川崎市川崎区港町8番2号
☎044(201)3621(代) FAX044(201)3623
川崎総合機材センター 〒210-0807 川崎市川崎区港町8番2号
☎044(201)3622(代) FAX044(201)3663
船橋リースセンター 〒273-0018 千葉県船橋市栄町2丁目7番4号
☎0474(95)6388(代) FAX0474(95)6389
戸田リースセンター 〒335-0027 埼玉県戸田市水川町3丁目11番8号
☎048(434)0300(代) FAX048(434)0301
NAGOYAリースセンター 〒455-0066 名古屋市港区寛政町5丁目17番地
☎052(389)2324(代) FAX052(389)2325
福岡リースセンター 〒811-2304 福岡県糟屋郡柏原町大字仲原2486
☎092(629)8311(代) FAX092(629)8312

益田建設株式会社 一級建築士事務所



代表取締役 益田 治 (C37卒)

〒554-0013 大阪市此花区梅香2丁目2番17号
TEL (06) 6461-5212

”ちんでん“阪口先生を偲ぶ

C 30 岩崎 力

昨年の九月末、阪口先生との最後のお別れの時でした。優しく、穏やかで、福々しく、神々しい、このような顔の先生に、お会いするのは、初めてに思いました。

ちんでん先生との最初の出会いは、50年以上も前の、私が窯業科入学の時でした。

若いが、はつらつとはいえない、温厚で物静かな感じに思えました。しかし実習指導は、大変厳しく、一年生は班別実習ではなく、分析実習を一人で指導されていました。

工事中なのが三階分析実習室は水道が出て、器具の洗浄は、M科実習棟の外側まで行かれました。乏しい蒸留水で、効率よくすすぎ終え、洗浄状態を確認してもらうと、やつと試料溶液がもらえました。

この試料に、この試薬を入れると沈殿が出来るわね。”なんでだろう、なんでだろう興味しんしん 関心が増します。

教科書のない時代のこと、

プリントや黒板に書かれる字がきれい。説明がていねいで適切、分かりやすい。実習内

容が理解でき納得。なるほど、なるほど、おもしろい。先生の授業は、分りやすいだけではなく、物事を行う場合に、何が大切で、いかに行うべきか、人間としての生きる姿勢を、実習を通して、たたき込まれたように思われました。

卒業後、縁あって共に勤めることになり、恩師ばかりの中、律義で寡黙で愛想がない先生でしたが、私はよき先輩であり相談相手で、いやな顔をされたことがありますでした。

その後、体を悪くされ、長

い闘病生活をされたが、入院

前の大変な顔、退院後の大

きくなった顔、退職後の大

きくなった顔も、ゆだん引

くり休む暇のない、公務のためか、私の我儘に手を焼いたせいか、疲れた顔が多くみられるようになり退職されました。

その後、汎愛高教頭から大阪

市情報教育センター長として

転身され、大阪市教育界の情

報化に関わって貢献されました。

先生は、元来創意・工夫の

好きな方で、泉工の校訓を地

でいくような人だった。そのエピソードはいくつもあるが、汎愛高校では打球が校外に飛び出さないように、ホームベ

ースの上にネットを取り付けた。工夫は、新聞にも載せられ

るなど実行力のある人でした。

また、先生は人間的に幅の広

い方で、泉工在職中は誰かに

なく親しく話しかけ、時には

稻田春政先生を悼む

旧職員 柴原徳彰

ご一緒に騒いだこともある。

魚釣りもご熱心で、私は数多

い先生の弟子の一人である。

数年前、奥さんが亡くなら

れてから何かと不自由でお寂

しそうであったが、体調も優

れなかつたようである。白血

球が減り、それを増やすため

に肉類を食べると痛風になる。

元の食事に戻すと白血球が減

る。細菌に侵されやすく、炎

症をおこしても治りにくい。

昨夏、お孫さんと猛暑の四

尾工高には教頭として赴任さ

れたが、現ファッショング工学

科の四階コンピューター教室

の設置には大いに力を尽しました。

昭和五十一年から三年間、泉

尾工高には教頭として赴任さ

れた人々のお一人である。

その後、体を悪くされ、長

い闘病生活をされたが、入院

前の大変な顔、退院後の大

きくなった顔、退職後の大

きくなった顔も、ゆだん引

くり休む暇のない、公務のためか、私の我儘に手を焼いたせいか、疲れた顔が多くみられるようになり退職されました。

その後、汎愛高教頭から大阪

市情報教育センター長として

転身され、大阪市教育界の情

報化に関わって貢献されました。

先生は、元来創意・工夫の

好きな方で、泉工の校訓を地

でいくような人だった。そのエピソードはいくつもあるが、汎愛高校では打球が校外に飛び出さないように、ホームベ

ースの上にネットを取り付けた。工夫は、新聞にも載せられ

るなど実行力のある人でした。

また、先生は人間的に幅の広

い方で、泉工在職中は誰かに

なく親しく話しかけ、時には



大阪送風機製作所

〒557-0062 大阪市西成区津守2丁目1-4
TEL 大阪 (06) 6561-0701 (代)
TELEFAX (06) 6567-0701

佐藤征彦 (38M) 普益道夫 (43M) 平居信一 (46M) 伊藤昌之 (49M)
菊池正樹 (57C) 谷 正弘 (57C) 坂部義信 (58M) 竹田安郎 (58M)
谷本晋吾 (平10M) 村林昌也 (平12M) 中津留守昇 (平13M)

☆ナイス製品☆
マーガリン・ショートニング
ラード・フライングオイル
製造・販売

植田製油株式会社

〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町17番地
TEL (078) 451-2361 FAX (078) 412-0991

北川先生の訃報に触れて

D33 西岡春樹

私は今63歳。卒業して既に45年になる。今までご厚誼を頂いている恩師は、小豆島の小学校で1年から3年まで担任して下さった八木久子先生と、高校生活3か年を担任して下さった北川先生のお二人である。大学へ進学しなかつた私にとって、最初と最後を受け持つて下さった先生だ。

八木先生は既に今年80歳。一昨年、先生が入院されたと聞いてお見舞いに小豆島を訪ねた。小豆島を離れて今日までの間に、3度しかお逢いしていないが、年賀状ばかりは54年間欠かした事はない。

前置きが長くなつたが、北川先生も又忘れぬ恩師先輩であつた。

生徒の時代、学業にも大変優秀な方と聞き、眩しい真面目な御性格で良く叱られたが、理を説いた叱り方であつたと記憶する。1

年は副担任で、2、3年は正担任として、同学年5科6教室中一番のやんちや共のお世話にご尽力下さいました。

我々のクラスが先生にとつて、初めて担任したクラスであつた事も印象的ですたかもしれない。

北川先生にも賀状を欠かした事は無いが、先生から頂くそれは、10年来「頌春・歳旦」と「住所・姓名・電話番号」の他、干支のイラストがあしらわれている。おかしなことに文字は朱色、イラストは青みかかる緑と決まつていて。そして私の事業の景況を案ずる添え書きがある。

昨年・今年と私は同窓会をやりたいと書き添えた。昨年・今年もお仕事頑張つて下さい。同窓会楽しみにしております」であった。

今年の先生の添え書きは「本年もお仕事頑張つて下さい。同窓会楽しみにしております」である。

生徒の時代、学業にも大変優秀な方と聞き、眩しい真面目な御性格で良く叱られたが、理を説いた叱り方であつたと記憶する。1

『滝涸れて』

日原 輝子

事とて、多くの方も驚かれ、残念がられたことと思うが、私には加えて誠に大きい後悔が残る。

お通夜には10名の級友

が、告別式には更に2人が参列してくれた。当然の如く同窓会開催の声が出て、近々その準備に着手する事とした。亡くなられた先生には天から全てお見通しだが、先生の肉声や体温に触れられないのは、安易に歲月を空費した我々の罰と考える他は無いか?

こんにち、幽明処を隔てたとは言え、忘れえぬ恩師と我々の間に通う心は変わるものではない。

この度、日原大彦句集『滝涸れて』上梓にあたり、貴重な紙面を頂きました事に先ず御札を申しあげます。昭和五十七年より泉尾工業高校にお世話になりました。

その以前、既に俳誌「頂点」の創刊同人でしたが、此花工業高校時代に先生方と、俳誌「花筐」を創刊致しました。退職後は病氣と闘い乍らの作句、俳句の出発点からを含めると四十三年間の俳句生活でした。この間の発表作品を選り出し一冊と致しました。句集を出すと云ひながら、遺句集となつてしましましたが、皆様のお目に触れれば喜ぶ事と存じます。

現在「花筐」には旧職員の八木昂氏・六辻丈夫氏・昭和二十年化学機械科卒の玉村謙太郎氏が在籍しております。

昭和二十年化学機械科卒の玉村謙太郎氏が在籍して研究を積んでおられ、白水会との縁の深さを感じております。

紅葉が美しい秋には小豆島へ行かねばの思いが湧く。北川先生、どうぞお安らかに

【元教頭の日原大彦先生（昭57～60年在職）の奥様よりご投稿をいただきました】

大和高田にて



会員だより

母校によせられた会員の方々の近況をお知らせいたします。会費納入、住所変更などの機会にどしどしあ便りをお送り下さい。

- F 平12 結城 知子** 泉工体育祭に来てみました。毎年盛り上がる泉工体育祭はやはり、迫力あるものです。知らない先生方が増えていくのは、淋しいですが、母校は良いものですね。
- F 平12 山寺 里沙** 泉工体育祭の盛り上がりは、ずっと守つていってほしいです。ありがとうございます。
- S 45 岸本 康子** 今回の会報で米田先生にとってはS科の担任をして初めての卒業生と知り、改めて良き恩師にお礼申し上げます。
- D 45 田中 順子** 平14.12.22に長女が結婚します。少し泣み嬉しい気もしますが、とっても楽しみです。
- A 25 美濃 幸雄** 大阪のオンラインマンとして活躍しております。
- A 29 平島 幸一** 元気で地域福祉活動を行っております。
- E 47 梶野千栄延** リストラにおびえながら、0・3・5才の子供のため、泣き言を言わす、頑張っています。
- E 14 村本浩一** また、引っ越しました。卒業してから小さいものも入れて、十一回目となります。ああ、しんど!
- A 32 今井 弘** 今年は童話に挑戦、創作に勤しんでいます。英会話、テニス、スポーツダンス、料理学校と、この年齢になつて、勉強大好き人間に「文武両道」達と旅行へ行つたり、お酒を飲んだりと自分の人生を、たのしみはじめてます。
- E 14 出来 洋一** 現在短大一年生、今年は卒業予定なので、卒業できるようになります。又、そろそろ就職活動を開始します。
- A 32 上田 賢司** 桜井吉明先輩の残した合唱団で今も元気に歌っています。
- S 33 上瀬 和男** 昨年9月、恩師辻村弘先生をお招きして何年振りかのクラス会をしました。皆さん大そう喜んで下さいました。先生のご希望で今年は「釣り大会」と云つていましたが、まだ未完です。先生は大病を
- D 11 福水 義一** お蔭で84才となり健康で元気な送日して居ります。
- D 27 中屋敷 正** 才にもなり、母校とは卒業50年になりますが、自営業、自治会役員として頑張っています。
- A 15 萩野 準造** 戦友会はいずれ消滅しますが、同窓会は永久不滅でいいですね。村上先生、清水先生の御逝去を悼みます。
- A 44 深井 史郎** 本當に元気なのは2人になりました。
- A 15 東野 三郎** 菊日和母校も私も翁寿かな。
- A 44 深井 史郎** 年7~8回くらい仕事で東南アジア方面へ出張しますが、10年バスポートが5年間で増刷しなければならない程、海外で活躍しています。
- A 36 松岡 一之** 定年まで一年、最後のプロジェクトをさせる為に頑張っています。

是非一度演奏会に来て下さい。

本当に元気なのは2人になりました。

い出の地のデジカメ写真を閲覧友人にメールしました。

